

「ダメなものダメ」ではなく
「ダメな理由を教えて欲しい」

園長 宇田津 円

先月、3才の男の子三名がキノコの遊具に砂を投げつけていたのをA保育教諭がみつめて指導した。保護者のかたにもそれぞれ伝えて、家庭でも指導していただける様、お願いした。次の日の報告を受けた園長が三名の子どもを園長室に呼んで聞いてみた。

「お母さんは、遊具に砂(石)を投げたことについて何と
いわれたの?」

すると一人目の子どもが言った。

「ダメなものはダメ」次は二人目の子どもが言った

「ダメなものはダメ」三人目の子どもが言った

「ダメなものはダメ」と。

なぜだめなの?と聞くと、

「ダメなものはダメ」と三人が言った。

大変驚いた園長が3才児のクラスに行き、三人の子どものした行動について、皆さんの答えを聞いてみた。すると、二名の子どもが「遊具がいたむので砂を投げてはいけない」と言ったが残りの人は「ダメなものはダメ」と言った。

家庭や、子ども園での教育は、それぞれの場面が、最初に教わることで、もっと、丁寧になぜダメなのか『その理由』を教えて欲しいと痛感した。

塩分の摂取量

夏は、暑いので汗をかきます。すると体内の2%の塩分が、ほとんど体外に放出されて、体内の塩分が2%をキープ出来なくなりやすくなります。塩分不足から来る、熱発、発病など大変危険です。3才以上児は、2.2%、3才未満児は2%の塩分をキープして欲しいと思います。「汗がでるので水分を」ではなく、100ccに2gの塩を入れて、2%の塩水を与える事は、大変重要です。



★今月の行事

○6月3日(月) プール指導

○6月4日(火) 歯科検診(田嶋歯科医院)

○6月24日(月) 七夕飾りつけ

○6月28日(金) 十時〜 交通安全指導



水泳指導のクラス別目標

きりん組 クロール、息つきで泳げるようになる

こぐま組・・・キックで泳げるようになる

ひつじ組・・・キックで泳げるようになる
もぐることが出来るようになる

うさぎ組・・・顔つけが出来るようになる

こあら組・・・水を嫌がらず、頭から水がかかっても平気になる。



★ご入園おめでとうございます

こぐま組(3歳児) 武田 桜子 さん

うさぎ組(1歳児) 武田 大翔 くん

梶 智稀 くん

